

## 公立大学法人兵庫県立大学経営審議会（平成29年度・第19回）議事録

- 1 日 時 平成29年5月15日（月）  
午後2時50分から午後4時20分
- 2 場 所 神戸市中央区中山手通4-10-8  
ラッセホール5階 サンフラワー
- 3 出席者
  - (1) 理事長 井戸 敏三 学長兼副理事長 太田 勲  
副理事長 伊藤 聡 理事兼副学長 高坂 誠  
理事兼副学長 内布 敦子 理事兼事務局長 戸田 康  
委員（外部有識者） 池野 忠司 委員（外部有識者） 井上 明久  
委員（外部有識者） 井卷 久一 委員（外部有識者） 藤浪 芳子  
委員（外部有識者） 南 裕子 副学長 山崎 徹  
監事（非常勤） 中瀬 憲一 監事（非常勤） 安川 文夫
  - (2) 欠席者  
理事兼副学長 浅田 尚紀 理事（非常勤） 中西 均  
理事（非常勤） 尾野 俊二 委員（外部有識者） 井上 琢智  
委員（外部有識者） 大橋 忠晴
- 4 報告事項
  - (1) 公立大学法人兵庫県立大学の概要  
事務局から、経営審議会にかかる審議事項、審議実績等について説明があった。  
また、県立大学の概要について、パワーポイントを用いて、学部・大学院入学者の状況、就職内定状況等について説明があった。
  - (2) 公立大学法人の経営  
事務局から公立大学法人会計制度の特徴、単年度収支の状況、利益剰余金の活用方策等について報告があった。
  - (3) 学長選考会議委員の選出  
事務局から、学長選考会議の概要、委員の構成、経営審議会からの選出方法について、報告があった。  
(委員からの主な意見)
    - ・ 学長選考会議は、学長の選出のときだけではなく、非違事案などが発生したときに直ちに行動ができるようあらかじめ設置している大学が多い。
    - ・ 学長選考会議委員の経営審議会からの選考方法は、推薦などがないと難しい要素がある。

- ・ 経営審議会委員の仲間の中から選出するので、顔も意見の出し方もわかっているのに、従前どおりの投票による選出がいい。
- ・ 学長選考会議の委員長の裁量の範囲内という位置付けで、学長の選考、解任以外の役割を担うことはできないか。
- ・ 学長選考会議は学長を選考する責任があるし、学長がきちんと仕事をしているかどうか、学長選考会議委員は経営審議会と教育研究審議会の委員でもあるのでウォッチングする機会がある。
- ・ 学長選考会議は学長の解任権を持っているので、学長選考会議と学長の間は少し緊張関係があったほうがいい。
- ・ 国立大学の経営審議機関の委員になっているが、内容は、選考に関する事、任期の審議に関する事、解任の申出に関する事、の3つだけで、これ以外のことは行わない。

## 5 その他事項

### (1) 平成 29 年度経営審議会開催予定について

事務局から、平成 29 年度経営審議会開催予定（次回 6 月 13 日、法人本部）について、説明があった。

### (2) 大学の運営全般における委員からの主な意見

上記のほか、委員から以下の意見があった。

- ・ 公立大学の運営に要する経費については、普通交付税の基準財政需要額に算入されており、学生一人当たりには要する経費に公立大学の在学生数を乗じて算定されるが、地方自治体が公立大学に予算措置する運営費交付金と地方交付税措置される額には各公立大学により差がある。

教育研究上の認められた金額が予算措置されているのかに関心がある。

以上